

1. 概 説

本器は、5個のコントロール信号 (CAV1 ~ 4, RISE) を受けて BIAS 入力、PROG 入力を徐々に増大して出力させたり、停止させたりするアナログ信号変調器です。

2. 仕 様

1) 信号入力レベル

PROG 入力、BIAS 入力は、いずれの入力も最大 $\pm 10\text{V}$ です。PROG 入力のみレベル可変 (0 ~ 1 倍) による。レベル調整は、外部電圧 (0 ~ +10V) による。又、GAIN 入力レベルは (0 ~ +10V) です。

2) 利 得

2 個の入力の和を取り最大利得 = 1

3) 周波数帯域

DC ~ 50kHz

4) 入力の ON / OFF

PROG 入力のみ切換え可能です。

切換え方法は、前面パネルスイッチ 又は、リモートからのパルスによる。

5) リモートコントロール

リモート / ローカルの切換えは背面パネルリモートからの TTL 信号による。

使用パルスの条件は、12V 0.3秒幅のパルスで行う。

6) 使用 ケ ー ス

NIM 2 巾

7) 使用 電 源

$\pm 24\text{V} + 6\text{V}$

8) 添 付 品

取扱説明書 試験成績書

9) 出力コントロール

5個のコントロール入力 (CAV 1 ~ 4, RISE REQ) が全て (L) になると ALL TUNED 点灯し、設定された上昇速度で 2つ入力の和を出力する。

RISE REQ が (H) になると、設定されて下降速度で出力がゼロになる。

CAV 1 ~ 4の信号は、前面パネルのディップスイッチで (L) 状態を入力でき ALL TUNED は点灯する。

a. HOLD ON MODE RISE REQ が (L) のままでは CAV 1 ~ 4が (H) になっても ALL TUNED は HOLD されている。

RISE REQ が (H) になって初めて ALL TUNED が消灯し出力が下降する。

b. HOLD OFF MODE 5個のコントロール入力が1つでも (H) になると ALL TUNED が消灯し出力が下降する。

10) 出力 上 昇 速 度

出力上昇の時定数は、約10秒、3秒、1秒、0.1秒を内部のディップショートで選択できる。

この時に出力が約96%達したときに RISE ランプが点灯する。

11) 出力 下 降 速 度

出力下降の時定数は、約5mS、500mSに内部のディップショートで選択できる。(スプアー有)

12) モ ニ タ 出 力

パネル説明図、及び D サブ、クレートコネクタのピンアサイン表に示す。

